

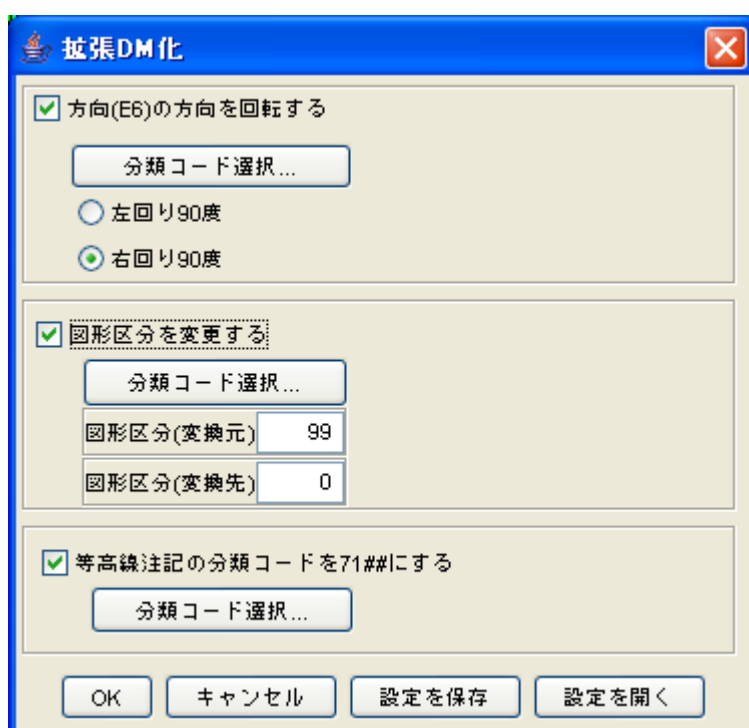
## 拡張 DM エディタ バージョン 2.25 更新記録

2009/03/12  
有限会社ジオ・コーチ・システムズ  
<http://www.geocoach.co.jp/>  
[info@geocoach.co.jp](mailto:info@geocoach.co.jp)

### 1. 拡張 DM 化

新メニュー[一括処理]-[拡張 DM 化]を追加しました。以下、説明書からの抜粋です。

通常の DM を開き、データパネルのポップアップメニュー[コンバート 拡張 DM]での保存は、ファイルのフォーマットを変えるだけで、要素の情報は変更していません。通常の DM から拡張 DM(作業規定の準則の DM) へ変換するため、要素の情報を一括して変更する機能を提供します。



#### 方向(E6)の方向を回転する

分類コードで指定された方向(E6)の方向を一括して 90 度回転します。

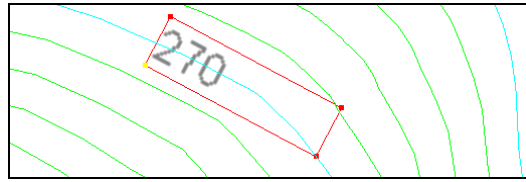
#### 図形区分を変更する

分類コードで指定された面(E1)線(E2)円(E3)円弧(E4)点(E5)方向(E6)注記(E7)について、変更元の図形区分を変更先の図形区分に一括して変更します。

#### 等高線注記の分類コードを 71##にする

標高注記(8173)など分類コードで指定された注記(E7)について、以下の条件を満たすものについて等高線数値(7101-7108)に変換します。

- 注記の文字列が整数値。文字列が小数点を含む注記は対象外。
- 注記を囲む矩形と等高線(陰線も含む)が 2 か所以上交差する。但し交差する等高線は同じ分類コードで標高値は注記の数値と同じ。この等高線の分類コードが注記の分類コードになります。



変更した要素は[確認リスト]にリストアップします。

等高線注記の処理で、等高線と交差しても標高値が異なっていたり、1 か所でしか交差なかった場合、[チェックリスト]にリストアップします。